

令和4年度第2回（第40回）魚沼市地域公共交通協議会 議事要旨

日 時	令和4年8月17日（水） 10:30 ～ 12:00
場 所	魚沼市役所本庁舎 302 会議室
出席委員	20名（うち代理出席6名） ※別紙、出席者名簿のとおり
欠席委員	5名
事務局	6名
傍 聴 者	4名
会議次第	1 開 会 2 開会あいさつ 3 報 告 (1) 乗合バス「小出－魚沼基幹病院経由－六日町線」実証運行の継続について（資料1） (2) その他 4 議 事 (1) 自家用有償旅客運送の更新登録の申請（案）について（資料2） (2) その他 5 その他 6 閉 会
会議結果	承認
会議概要	下記のとおり（要点記録）

1 開 会

事務局	<p>定刻になったので、ただいまから令和4年度第2回魚沼市地域公共交通協議会を開会する。</p> <p>まず、1点ご報告申し上げます。本協議会の会長である内田市長が、体調不良により本日は欠席させていただくこととなった。については、協議会規約第9条第2項の規定により、副会長の宮腰委員から会長の職務を代理していただき、本日の議長をお願いしたい。</p> <p>本日の会議は、委員総数25名のうち、代理の方を含め20名の出席があることから、協議会規約第12条第2項の規定により、本会議が成立していることを報告する。</p> <p>また、本会議は、協議会規約第12条第7項の規定により、公開で行うこととする。</p> <p>開会に当たり、宮腰副会長からご挨拶をお願いします。</p>
-----	--

2 開会あいさつ

宮腰副会長 （長岡工業 高等専門学校）	<p>会長の内田市長に代わり、本会議の議長を務めさせていただくこととなった。急な大役を仰せつかることとなったが、スムーズな議事進行となるよう委員各位の協力をお願いします。</p> <p>お盆は過ぎたが、残暑厳しい日が続いている。一方で、新潟県内においても豪雨による災害等が発生している状況下、魚沼市においては今のとこ</p>
---------------------------	--

事務局	<p>ろ大きな影響が出ていないようで、安堵している。</p> <p>本日の主たる議題である入広瀬コミュニティバスの更新登録申請については、前回6月の協議会で不明点や課題などが浮き彫りとなったことから、その点については事務局から再度丁寧な説明を行った上で、皆様のご理解をいただければありがたい。</p> <p>コミュニティバスは、路線バスや乗合タクシーとの相互の補完関係により、地域住民の交通手段として適切に確保するとともに、より良い運行に努めていくということが重要である。</p> <p>本日は限られた時間であるが、有意義な会議となるよう、委員の皆様からは忌憚のないご意見を頂戴するとともに、地域交通確保のため、慎重な審議をお願いしたい。</p> <p>今ほど議長のご案内のとおり、本日は、路線バスの実証運行継続に係る報告及び、前回回会議から継続審議となっていた自家用有償旅客運送の更新登録申請について、協議をお願いしたい。</p> <p>はじめに、本日の資料確認をさせていただく。</p> <p>事前に送った資料は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・説明要旨 ・資料1：乗合バス「小出一魚沼基幹病院経由一六日町線」実証運行の継続について ・資料2：自家用有償旅客運送の更新登録の申請（案）について <p>また、今年度から新たに着任された委員には、魚沼市地域公共交通計画を机上配布してあるので、合わせて確認いただきたい。</p>
-----	--

3 報告

(1) 乗合バス「小出一魚沼基幹病院経由一六日町線」実証運行の継続について

事務局	《乗合バス「小出一魚沼基幹病院経由一六日町線」実証運行の継続について（資料1）説明》
宮腰副会長 （長岡工業 高等専門学校）	質疑はないか。
井口委員 （魚沼市自立支援協議会）	<p>私ども利用者側の団体としても、バス利用を積極的に促進している立場にいるわけだが、実証運行開始から利用者は増加傾向にあるものの、まだ圧倒的な利用人数を見込めているわけではない。</p> <p>今後も利用者は増えていくものと思うが、基幹病院への往路と帰路の利用人数の差、特に帰路における乗車人数が少ない要因等について調査把握し、ダイヤの調整などに努めていただければありがたい。</p> <p>運行継続については歓迎するが、1年と言わず、その先も継続されることを願う。</p>
事務局	ダイヤ改正等については、利用実態などを踏まえながら、より利便性の向上が期待できる対応を検討したい。

	また、バス路線の維持についても、運行事業者及び沿線自治体と引き続き協議を継続していく。
宮腰副会長 (長岡工業 高等専門学校)	事務局において、利用促進に向けた周知をお願いする。 ほかに質疑がないようであれば、ただいまの質問を踏まえ、承認することで異議はないか。
委員一同	異議なし【承認】

(2) その他

事務局	武藤代理から、路線バスの運賃見直しについて報告願いたい。
武藤代理 (南越後観 光バス株式 会社)	《10月1日以降の路線バスの運賃見直しについて説明》
宮腰副会長 (長岡工業 高等専門学校)	質疑はないか。
青山委員 (広神連合 自治会)	中・長距離における値上げとのことであるが、どの程度の乗車距離から値上げの影響を受けるのか。また、先ほど報告のあった基幹病院経由の路線は、値上げ対象となるのか。
武藤代理 (南越後観 光バス株式 会社)	初乗り運賃は、据置となる。具体的な距離は申し上げられないが、運賃が概ね200円以上となる区間が値上げの影響を受けるものと考えている。 なお、六日町線の魚沼市役所から魚沼基幹病院までの運賃に変更はない。他の路線では、穴沢線の小出駅前から穴沢までが80円の値上げ、栃尾又線の小出駅から大湯までが30円の値上げとなる。

4 議 事

(1) 自家用有償旅客運送の更新登録の申請（案）について

事務局	《自家用有償旅客運送の更新登録の申請（案）について（資料2）説明》
宮腰副会長 (長岡工業 高等専門学校)	委員各位ご存じのとおり、前回6月の会議で協議に至らなかったことから、本日再提案となっている議題である。 質疑はないか。
小島委員 (魚沼市タ クシー協会)	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度決算の繰越金が高額になっているが、これは自主財源扱いか。また、その用途は。高額な繰越金が発生している状況で、市の補助金は必要なのか。 運行時間の算定方法がタクシーの算定方法と若干異なるようであるが、

事務局	<p>その考え方は、修正後に提示されたの運行時間単価に抑えられているのであれば、一定の評価はできるし、それを継続願いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・繰越金の増加は、令和3年度に発覚した市職員による公金外現金横領事件に関し生じた返還金を、繰越金へ戻入処理した当年度限定的なものである。その原資は自主財源であることから、使途については、運行事業者であるコミュニティ協議会と今後検討していきたい。 ・このたび修正させていただいた運行時間については、昼休憩を除く運転員の待機時間を全て含めて算定した。
富永委員 (小出干溝区連合自治会)	<p>運行経費について、平成30年度と現行2台体制とした令和3年度を比較すると、約100万円の増額となっている。追加でもう1台を同条件で運行させると仮定した場合、約100万円の予算増額で対応可能という認識で間違っていないか。</p>
事務局	<p>導入する車両のリース代や保険料、当該車両の運行時間によって経費が増減するほか、事務員賃金等は車両台数に必ずしも比例するわけではないので、一概にそうは言えない。平成30年度に増車した際は、運行範囲の整理によって便数自体は大幅変更していないので、単純比較はできない。</p>
島谷委員 (新潟運輸支局)	<p>入院を要する運行中の事故が発生したとのことだが、自家用有償旅客運送についても、自動車事故報告規則に基づく県知事への報告義務が生じる場合がある。今回の事故については、報告済であるか。</p>
事務局	<p>事故当初、報告義務を要する重大事故という判断に至らなかったため、現時点においても未報告である。早急に、しかるべき対応を取りたい。</p>
島谷委員 (新潟運輸支局)	<p>法令では、14日以上入院を要する事故であれば報告義務がある。事務を所管する新潟県と早急に協議し、適切な対応を図られたい。</p>
小島委員 (魚沼市タクシー協会)	<p>修正後の運行時間の増加幅が大き過ぎるように思う。一日の運行スケジュールや待機時間に係る詳細な資料を提示願いたい。</p>
事務局	<p>再度確認の上、提示資料については検討する。</p>
浅井委員 (入広瀬コミュニティ協議会)	<p>入広瀬コミュニティバス運行の意義は、移動困難地域において、互いに交流し助け合いながら、地域の足を自ら守っていくことにある。利用者の多くは高齢者で、買い物などの行き帰りに気軽に利用しており、近年の利用者数は安定して4,000人を超えている。地域住民の交流の場でもあるコミュニティバスの運行継続について、委員各位の理解をお願いしたい。</p>
宮腰副会長 (長岡工業高等専門学校)	<p>コミュニティバス運行については、地域住民の足を自ら守っていききたいというものであり、地域の総意としての取組であり、魚沼市地域公共交通計画に登載された施策として、行政も支援しているところである。 この地域の想いをくみ取り、コミバス運行中止による地域の混乱等にも</p>

委員一同	<p>配慮した上で、協議会としての合意をいただきたい。 安全管理はもちろんだが、経費の面においても更なる自己努力をお願いするといったことも含め、承認いただける方は拍手をお願いしたい。</p> <p>拍手多数【承認】</p>
------	---

(2) その他

富永委員 (小出干溝区連合自治会)	<p>このたびのコミバス運行に関しては、経緯の中でお互いの信頼関係が希薄であったような印象を受ける。</p> <p>立場上の事情は理解できるが、一度抱えた不信感を払拭するのは難しいので、行政としても説明責任を果たした上で、今後は未来志向のより良い信頼関係の構築を期待したい。今回の更新登録申請に端を発した各委員の発言は、非常に重いものと受け止めている。</p>
事務局	<p>本件に関しては、これまでの経緯があったにせよ、今年度は人事異動により担当が変わり、事務局としても準備不足の面があったことは反省している。また、結果として前回会議から継続審議となり、委員各位に二度手間を取らせてしまったことについても、お詫び申し上げます。</p> <p>指摘のあった運行当初から意思疎通が不足していた部分も含めて、今回改めてコミュニティバスの運営状況、協賛金の使途や目的などあらゆる課題について掘り下げて、理解に努めてきたところである。</p> <p>今後は十分な説明姿勢を示しながら、本協議会の中で地域公共交通の推進に取り組んでいきたいと考えているので、よろしくをお願いしたい。</p>
宮腰副会長 (長岡工業高等専門学校)	<p>市民、行政、事業者それぞれのコミュニケーション、意思疎通はあらゆる場面で非常に重要である。それを念頭に置いた上で、今後の事業展開をお願いする。</p>
小島委員 (魚沼市タクシー協会)	<p>タクシー協会としても市内で乗合タクシーを運行しているが、設定された単価以上の運行費助成は受けていない。一方で、コミュニティバスの収支不足分については満額助成では、同じ地域公共交通として違和感があると申し上げている。</p> <p>コミュニティバスについて、当初タクシー事業者の半分の経費で運行できるという説明を受けた中で、合意させていただいた経緯もある。</p> <p>我々としては、コミュニティバスの運行に断固反対しているわけではなく、市民のための安心・安全な運行といった点では、同じ気持ちであることを補足させていただく。</p> <p>7月の乗合タクシー利用促進月間では、小出地域で例月に比べ約200人の利用増があった。高齢化の影響か、問い合わせの件数などお客様の反応は今年が一番多かった印象だ。</p>
宮腰副会長 (長岡工業高等専門学校)	<p>コミュニティバスの経費の面については、最低賃金の上昇など自己努力で対応しきれない部分もあるが、今後も経費節減に向けたあらゆる配慮をお願いしたい。</p>

事務局	<p>今回の乗合タクシー利用促進月間については、実施前の春先から問い合わせをいただくなど、回を重ねるごとに反響が大きくなっている印象だ。</p> <p>市としても、出前講座や民生委員児童委員協議会、地域の会合の場などで広報活動に取り組んできたわけだが、それに加え、各地域の集落支援員さんが、地域住民に対する積極的な利用促進の後押しを行ってくれた成果が、小島委員がおっしゃられた好評結果につながったものと考えている。</p> <p>行政の取組だけではやはり限界があるので、今後も地域の声や委員各位の貴重なご意見を受け止めていきたい。</p>
事務局	<p>乗合タクシー利用促進月間が好評だった一方で、バス事業者の方からは、その逆の影響もあったという話も聞いている。</p> <p>地域の公共交通を全体的に見渡してみると、少子高齢化がますます進行していく中で、大きな局面を迎える時期が来るものと思われる。その際にも、本会議のように関係の皆様のご意見を伺いながら検討を進めていきたいと考えている。</p>
宮腰副会長 (長岡工業 高等専門学校)	<p>その他、特になければ以上で終了とする。</p> <p>議事の進行について協力いただき、感謝申し上げます。</p> <p>進行を事務局へお返しする。</p>

5 その他

事務局	事務局としては、特に用意はない。
-----	------------------

6 閉会

事務局	<p>本日はご多用のところ、前回の積み残しも含め協議いただき、また宮腰委員におかれては、急な議長の任を務めていただき、重ねて感謝申し上げます。</p> <p>本市の地域公共交通には、様々な課題を抱えていることは認識している。委員各位の思いも受け止めながら、一つひとつ課題解決に向けて取り組んでいきたいと考えている。</p> <p>今後とも、ご協力についてよろしくお願ひしたい。</p>
-----	--

別紙

令和4年度 第2回(第40回) 魚沼市地域公共交通協議会 出席者名簿

(敬称略)

No.	所 属	職 名	氏 名	備 考
1	魚沼市		(欠席)	会長
2	東日本旅客鉄道株式会社	浦佐駅長	山 田 真 紀	
3	南越後観光バス株式会社	乗合営業部次長	武 藤 文 昭	代理
4	魚沼市タクシー協会	会長	小 島 由 紀 子	
5	ひかり交通株式会社	業務部長	佐 藤 貴 宗	代理
6	入広瀬コミュニティ協議会	会長	浅 井 宏 一	
7	北陸地方整備局長岡国道事務所計画課		(欠席)	
8	新潟県魚沼地域振興局地域整備部計画調整担当	主査	田 中 洋	代理
9	魚沼市産業経済部建設課	課長	星 和 久	監査員
10	新潟県小出警察署	交通課長	丸 山 耕 二	代理
11	堀之内連合区長会	会長	上 村 勤	監査員
12	小出干溝区連合自治会	会長	富 永 弘	
13	湯之谷地区自治会長連絡協議会	会長	坂 西 貢	
14	広神連合自治会	会長	青 山 春 彦	
15	守門地区区長会	会長	横 山 和 俊	
16	入広瀬地域区長会		(欠席)	
17	長岡工業高等専門学校環境都市工学科	名誉教授	宮 腰 和 弘	副会長
18	北陸信越運輸局交通政策部交通企画課		(欠席)	
19	北陸信越運輸局新潟運輸支局	首席運輸企画専門官	島 谷 尚 之	
20	新潟県魚沼地域振興局地域振興担当		(欠席)	
21	新潟県立小出高等学校	校長	南 方 伸 之	
22	魚沼市老人クラブ連合会	理事	佐 藤 喜 郎	
23	魚沼市自立支援協議会	会長	井 口 正 博	
24	一般社団法人日本労働組合総連合会新潟県連合会中越地域協議会	南越後観光バス労組 支部書記長	角 山 洋 一	代理
25	魚沼市市民福祉部介護福祉課	係長	森 山 雅 裕	代理